

東日本大震災 災害シンポジウム

障害者支援をとおして被災地の現状と課題を知る

～災害時に備えた地域での取り組み～

主催：横浜市障害者地域活動ホーム連絡会、横浜市障害者地域作業所連絡会、横浜市グループホーム連絡会、セイフティーネットプロジェクト横浜

協力：TEAM3（※）

平成23年3月11日に発生した東日本大震災から4年余が経過しました。被災地の方々は、大変なご苦労の中、今も復興に向けて歩み続けていらっしゃいます。今回も被災地で障害のある方への支援を行っている職員の方をお招きし、被災地での現状や課題についてお話していただきます。

また、横浜の各地域では、災害時に障害のある方を支援するため、地域住民の方々との様々な取組が実施されています。今回は港南区の「芹が谷中学校地域防災拠点」防災訓練での取組を報告いただきます。この防災訓練は、実際の避難場所で障害のある方への支援のポイントなどを地域の皆さまとともに確認するために行われたものです。今回の災害シンポジウムが、被災地への継続した支援と横浜での災害時の備えを改めてみんなで考えていく機会となれば幸いです。

ぜひ多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

【日 程】日 時：平成28年3月23日（水）10：30～12：40

会 場：横浜市健康福祉総合センター4階ホール（横浜市中区桜木町1-1）

【内 容】

1 被災地からの報告

（1）社会福祉法人燦々会（岩手県陸前高田市）

あすなろホーム施設長 西條 一恵 氏

*知的障害の方を中心に、障害のある方の日中活動支援、グループホーム、相談支援等を行っています。

（2）特定非営利活動法人ポラリス（宮城県亘理郡山元町）

代表理事 田口 ひろみ 氏

*知的障害の方、精神障害の方などの日中活動支援を行っています。

2 横浜市港南区「芹が谷中学校地域防災拠点」防災訓練について

（1）芹が谷中学校地域防災拠点運営委員長 若林 諭 氏

（2）港南区障害者団体連絡会会長 早坂 由美子 氏

3 横浜市災害時要援護者支援事業について

横浜市健康福祉局福祉保健課担当係長（災害時要援護者支援担当）齊藤 誓 氏

4 会場の皆さまとの意見交換

5 災害用コミュニケーションボード等の紹介

◆司会進行 TEAM3（※）

（※）TEAM3とは・・・

東日本大震災で被災した障害のある方の支援を目的に「横浜市障害者地域活動ホーム連絡会」「横浜市障害者地域作業所連絡会」「横浜市グループホーム連絡会」が立ち上げた災害時支援チーム。被災した小規模な事業所への支援金を募る活動や現地での支援・視察を行っている。災害が全国各地で発生している昨今、今後も被災地の障害のある方の支援を継続して行っていく。

【定 員】250名（先着順）

※申込多数の場合には、定員に達した時点で締め切らせていただきます。申込後、特に連絡がない場合は、当日会場にお越しください。

【参加費】無料

【参加申込】裏面「参加申込書」に必要事項をご記入の上、平成28年3月16日（水）までに郵送またはFAXにてお申し込みください。

東日本大震災 災害シンポジウム
障害者支援をとおして被災地の現状と課題を知る
 ～災害時に備えた地域での取り組み～

参加申込書

■ F A X 送信先：(社福) 横浜市社会福祉協議会 障害者支援センター 宛て

■ F A X 送信先番号：045-680-1550

(※ F A X 送信の際は番号をご確認の上、お間違えのないようお願いいたします)

所属団体・機関名			
(ふりがな) 連絡責任者氏名		連絡先 電話番号	

	(ふりがな) 参加者氏名	車いす	手話通訳	パソコン 筆記通訳	備考
1		あり・なし	あり・なし	あり・なし	
2		あり・なし	あり・なし	あり・なし	
3		あり・なし	あり・なし	あり・なし	

※ 申込多数の場合は定員に達した時点で締め切らせていただきます。申込後、特に連絡がない時は当日会場にお越しください。

※参加申込締め切り日：平成28年3月16日(水) 必着

【参加申込先・お問い合わせ先】

セイフティーネットプロジェクト横浜 事務局

社会福祉法人横浜市社会福祉協議会 障害者支援センター 担当：相川、赤荻、市

〒231-8482 横浜市中区桜木町1-1 横浜市健康福祉総合センター9階

TEL：681-1211 FAX：680-1550

